

通所生活介護評価表(保護者)

実施時期

令和5年1月

回収率 88%

実施結果

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境・ 体制整備	① 利用者の活動等のスペースが十分確保されているか	11	3	1	・しっかり部屋を見たことがない。
	② 職員の配置数や専門性は適切か	11	4		・配置数は適切と思うが専門性はわからない。 ・きめ細かい支援を希望するので職員は多いほうが良い。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	15			
適切な 支援の 提供	④ 利用者と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	15			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	15			
	⑥ 社会的活動や文化的活動等を通して、社会との接点を持った活動を推進しているか	15			
保護者への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	15			
	⑧ 日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、利用者の発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1	1	
	⑨ 保護者に対して面談や、悩み等に関する助言等の支援が行われているか	15			
	⑩ 保護者の活動の支援や、保護者会等(サロン)の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	4		・いつも同じメンバーで偏りを感じる。 ・参加できていない。
	⑪ 利用者や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用者や保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15			
	⑫ 利用者や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を利用者や保護者に対して発信しているか	14	1		・HPは充実していて楽しい。 ・アバンセ、生活おたより、えみ～るは目を通してている。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	14	1			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
保護者への説明等	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15			
満足度	⑰ 利用者は通所を楽しみにしているか	11	2		花丸2 ・嫌といいつつ時間が来れば車に乗る。 ・
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	12	1		花丸2

各項目についての評価及び課題

①	<ul style="list-style-type: none"> ・本館生活介護(大)34.78㎡、(小)16.56㎡に対し、一人当たり面積は3㎡から3.3㎡が基準となっています。本館は定員10名ですので、30㎡(大阪市)から33㎡(他地域)が必要となるところ、51.34㎡確保されていますので、かなり広くスペースを確保していると言えます。 ・西館は、37.68㎡+35.19㎡+12.42㎡となり、定員20名に対して、85.29㎡になります。(基準;60㎡~66㎡)
②	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置数は前年度の利用者の実績数に基づいて算出されます。また、利用者の支援区分によって配置数は変化します。R4年度は、職員配置数は3.8人以上の配置が必要となっています。R4年度は常勤換算数で8.1程度を確保していますのでかなり手厚いと言えます。

全体としての課題

今年度も全体的に高い評価をいただけたと感じています。

保護者の意見を紹介します。「障害者と毎日向き合っていると精神的に苦しくなったり、いやになったりすることもあるかと思います。職員の方々は本当によく思いやりをもってかかわってくれています。ありがたいです。」

また、毎回、満足度の欄に二重丸を書いてくれる保護者がいます。とても励みになります。ありがとうございます。